

「Beyond 2050 プロローグ第4節」 京都大学が描く未来の経済

「Beyond 2050」は、京都大学のあらゆる分野の研究者・学生が従来の学問分野の枠組みを越えて議論し、2050年以降も通用するアジア発の新たな価値基準に基づく未来の社会像を提案する研究組織です。



本シンポジウムでは、

それぞれの分野の第一線で活躍する本学教員に、目指すべき未来社会について、語ってまいります。本シンポジウムを通じて、皆様にも「Beyond 2050」でなされるであろう議論の一端を体感していただけます。

今後もシンポジウムを通して、みなさまと共に新たな世界を構想してまいりたく存じます。

ぜひ、ご参加ください。

2024.06.07 

14:30-17:30 ー開場14:00

[会場] KANDA SQUARE 3F SQUARE ROOM (現地開催のみ)
東京都千代田区神田錦町2-2-1

[参加費] 無料 (要事前登録)

[定員] 200名程度

[お問合せ] beyond2050_reps@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

[主催] 京都大学成長戦略本部、京都大学人と社会の未来研究院
[共催] 京都大学大学院人間・環境学研究科学術越境センター
京都大学学際融合教育研究推進センター

お申込みは
こちら



詳しくは
こちら



14:30-14:35	開会挨拶 成長戦略本部 本部長 室田 浩司	
14:35-14:55	<p>パネリストによる話題提供1-「数理学と情報科学は分野横断研究をどのように変容させるのか？」</p> <p>京都大学大学院総合生存学館では、人類生存のためにグローバル課題を解決するための分野横断研究領域として、総合生存学（HSS）を提唱しました。しかし、未来に内在する不確実性に対応するには、現在のHSSのアプローチでは不十分かもしれません。そこで、HSSのアプローチに数理学、情報科学、人工知能を導入することで、現象の解明から次のステージへのステップアップを図ります。本講演では、(i)未来を予測し、(ii)民主的に合意形成し、(iii)最終的に不確実な未来を制御するためのHSSの学理を説明します。</p> <p style="text-align: right;">総合生存学館 教授 池田 裕一</p>	
14:55-15:15	<p>パネリストによる話題提供2-「未来の経済の描き方」</p> <p>近年、気候変動は企業経営において重要な課題とされています。企業がこの問題に対処するためには、通常の経済分析に比べてより長期的な視点が求められます。企業は、将来の経済活動、科学技術の進展、社会制度の変化を高い精度で想定しつつ、未来をどのように形作るかを検討しなければなりません。このプロセスを怠ると、科学的な分析とは呼べない、単なるイメージ戦略に陥ってしまいます。本講演では、主として企業の気候変動への対応をテーマに、通説に捉われない新しい視点で、「未来の経済」をどう考えるべきかについて議論します。</p> <p style="text-align: right;">公共政策大学院 教授 岩下 直行</p>	
15:15-15:35	<p>パネリストによる話題提供3-「ウェルビーイングをめざす経済～フェミニスト経済学の視点から」</p> <p>女性活躍が叫ばれて久しいが実現は遅々としていて、少子高齢化も止まりません。理由の一つは、合理性・効率性・経済成長という今の「経済」の論理と、子を産み育てるという営みとが矛盾していることにあるのではないのでしょうか？資本主義の論理の視野の外におかれてきた労働力、世代、生活、コミュニティ、自然環境といった広い意味での「再生産」とケアに目を向けるフェミニスト経済学の視点から、ウェルビーイングの実現をめざす経済のあり方について考えてみたいと思います。</p> <p style="text-align: right;">経済学研究科 講師 岩島 史</p>	
15:35-15:45	休憩	
15:45-17:25	<p>パネルディスカッション</p> <p>ファシリテーター 成長戦略本部 Beyond 2050構想室 特任教授 石原 慶一 パネリスト3名 (池田、岩下、岩島) コメンテーター 日本銀行金融機構局 企画役 橋本 崇さま</p>	
17:25-17:30	本学よりのお願い 成長戦略本部 ソーシャルリレーション領域 Jargalmaa Jargalsaikhan	

※会期終了後、閉場まで名刺交換会（任意参加）

**録画上映会のご案内**

[日 時] 2024.06.14 (金) 17:00-
[会 場] 本学吉田キャンパス国際科学イノベーション棟
4階ミーティングルームC+D
(京都市左京区吉田本町)
[参加費] 無料 (要事前登録)
[申込み] <https://forms.gle/kirTTx4Yucw7PrrW7>
(表面のQRコードリンク先と同じ)

※申込みの状況次第で変更の可能性があります。
ご承知おきください。